

# 令和6年度入学生 自由選択科目一覧表

職員の数や施設・設備の関係で人数に制限があります。

2年次

A選択

●系列必修科目 ○系列推奨科目 ○選択可能科目 ※条件あり

| 教科名  | No | 科目名            | 人数 | 人 | 自 | 食 | 機 | 電 | ビ | ラ | 学習内容、注意事項  |
|------|----|----------------|----|---|---|---|---|---|---|---|--|
| 国語   | 1  | 古典探究           | 30 |   | ○ |   |   |   | ○ | ○ | 古典を読み深めるための知識や技能を学び、伝統的な言語文化に対する理解を深めたり、先人のものの見方、感じ方、考え方に触れたりすることで、思考力や想像力を伸ばし、豊かな感性や情緒を育成する。          |
| 外国語  | 2  | 英語コミュニケーションⅠ演習 | 30 | ○ | ○ |   |   |   | ○ | ○ | 「読む」「聞く」「書く」「話す」基礎的な演習等を通して、「英語コミュニケーションⅠ」で学んだ内容の定着を図る授業です。  |
| 理科   | 3  | 化学基礎           | 36 | ○ | ○ |   |   |   | ○ | ○ | 物質を構成する元素の種類と構造の話から始まり、化学反応式の書き方、量の表し方、酸と塩基、酸化還元反応(電池、電気分解の利用など)について学びます。                              |
| 芸術   | 4  | 音楽Ⅱ            | 24 | ※ | ※ |   |   |   | ※ | ※ | 「歌唱」「器楽」「鑑賞」のより深い学習をすると共に、表現方法について学習する。また様々な楽器に触れるとともに簡単なソルフェージュの学習を行う。【履修上の注意】1年次に音楽Ⅰを履修した者に限る。       |
|      | 5  | 美術Ⅱ            | 24 | ※ | ※ |   |   |   | ※ | ※ | 版画、デザイン、彫刻、鑑賞などを長時間かけて制作することで基礎造形力を身につける。美術系進学希望者は履修することを推奨する。【履修上の注意】1年次に美術Ⅰを履修した者に限る。教材費2,000円が必要です。 |
|      | 6  | 書道Ⅱ            | 24 | ※ | ※ |   |   |   | ※ | ※ | 書道Ⅰの学習をふまえ、「自分らしい書を書く。」ことを目標に、さまざまな書の表現方法を学ぶ。書道Ⅰ履修者に限る。【履修上の注意】1年次に書道Ⅰの履修をした者に限る。用具用材費3,000円が必要です。     |
| 保健体育 | 7  | 体育演習           | 24 | ○ | ○ |   |   |   | ○ | ○ | ウェイトトレーニング・陸上競技・水泳・バドミントン・卓球・ゴルフ<br>体育理論   |
| 家庭   | 8  | ファッション造形基礎     | 20 | ○ | ○ |   |   |   | ○ | 家 | 衣服の素材、特徴を学びながら、被服構成を考え、製作する。<br>【履修上の注意】実習費5,000円が必要です。  |
| 農業   | 9  | 地域資源活用         | 18 |   |   | ● |   |   |   |   | 農林業や農山村の特色や地域資源の有用性を理解し、それを活用した地域振興を学習する。  |
| 工業   | 10 | 機械設計           | 24 |   |   |   | ● |   |   |   | 工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、器具や機械などの設計に必要な資質・能力を育成することを目指す。                                  |
| 工業   | 11 | 電気回路           | 24 |   |   |   |   | ● |   |   | 工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、電気現象を量的に取り扱うに必要な資質・能力を育成することを目指す。                                |
| 商業   | 12 | マーケティング        | 35 |   |   |   |   |   |   | ○ | 市場活動について学ぶ。例えば、商品売るときに「誰に対して売るか」「どの場所で売るか」「価格はいくりに設定するか」「どのような宣伝をするのか」など、様々なことについて考える。                 |

3年次

B選択

●系列必修科目 ○系列推奨科目 ○選択可能科目 ※条件あり

| 教科名      | No | 科目名            | 人数 | 人 | 自 | 食 | 機 | 電 | ビ | ラ | 学習内容、注意事項   |   |
|----------|----|----------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 外国語/地理歴史 | 1  | 英語コミュニケーションⅡ演習 | 40 | ○ | ○ |   |   |   |   | ○ | 家   | 「読む」「聞く」「書く」「話す」の演習等を通して、「英語コミュニケーションⅡ」で学んだ内容の定着を図る授業です。人文・自然系列の生徒に選択を推奨します。                |
|          |    | 地理探究           |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 外国語/数学   | 2  | 英語コミュニケーションⅡ演習 | 40 | ○ | ○ |   |   |   |   | ○ | 家   | 「読む」「聞く」「書く」「話す」の演習等を通して、「英語コミュニケーションⅡ」で学んだ内容の定着を図る授業です。人文・自然系列の生徒に選択を推奨します。                |
|          |    | 数学C            |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 芸術       | 3  | ソルフェージュ        | 24 | ○ | ○ |   |   |   |   | ○ | 家   | 視唱、視奏及び調音に関する学習を通して、感覚的に音楽を捉える資質・能力を育成することを目指す。   |
|          |    | 音楽理論           |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|          | 4  | 素描             | 24 | ○ | ○ |   |   |   |   | ○ | 家   | モチーフを観察して鉛筆や木炭デッサンや、水彩絵具での着色などを通して「描く」力を身につけます。美術系に進学希望の生徒に選択を推奨します。【履修上の注意】教材費2,000円が必要です。 |
| 構成       |    |                |    |   |   |   |   |   |   |   | 平面や立体の構成の学習を通して、造形的な見方・考え方を身につけます。【履修上の注意】教材費2,000円が必要です。                   |   |
| 農業       | 5  | 植物バ 材          | 36 |   |   | ● |   |   |   |   |   | 植物に関するバイオテクノロジーの知識と技術を習得し、植物体の特性とバイオテクノロジーの特質を理解する。   |
|          |    | 生物活用           |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 数学/工業    | 6  | 機械設計           | 24 |   |   |   | ● |   |   |   |   | 工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、器具や機械などの設計に必要な資質・能力を育成することを目指す。                       |
|          |    | 数学Ⅱ            |    |   |   |   |   |   |   |   |   | いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分積分の考えについて学習する。知識の習得や、事象を数学的に考察し、表現する能力を伸ばす。                 |
|          | 7  | 実習(電子情報)       | 24 |   |   |   |   | ● |   |   |   | 工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、工業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。                    |
| 数学Ⅱ      |    |                |    |   |   |   |   |   |   |   | いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分積分の考えについて学習する。知識の習得や、事象を数学的に考察し、表現する能力を伸ばす。 |   |
| 商業       | 8  | ソフトウェア活用       | 35 |   |   |   |   |   |   | ● | 企業活動においてソフトウェアを活用する方法を学ぶ  |   |
| 福祉       | 9  | フードデザイン        | 14 |   |   |   |   |   |   |   | ●   | 栄養や食品について学び、実習を通して関連する技術を身につける。   |
|          |    | コミュニケーション技術    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |

### 3年次

### C 選択

●系列必修科目 ○系列推奨科目 ○選択可能科目 ※条件あり

| 教科名 | No | 科目名      | 人数 | 人 | 自 | 食 | 機 | 電 | ビ | ラ | 学習内容、注意事項  |
|-----|----|----------|----|---|---|---|---|---|---|---|--|
| 理科  | 1  | 化学基礎     | 36 | ○ | ○ | ○ |   |   | ○ |   | 物質を構成する元素の種類と構造の話から始まり、化学反応式の書き方、量の表し方、酸と塩基、酸化還元反応(電池、電気分解の利用など)について学びます。                                      |
| 外国語 | 2  | 英語発展演習   | 35 | ◎ | ◎ | ○ |   |   | ○ |   | 大学受験等で英語が必要な生徒を対象とする発展的な内容の授業です。選択を決定するにあたって面談や選考を実施することもあります。   |
| 芸術  | 3  | 音楽Ⅲ      | 24 | ※ | ※ | ※ |   |   | ※ |   | 「器楽」「歌唱」等の学習を通して、演奏技術・音楽理論・音楽表現を学習する。将来、音楽大学や専門学校、音楽関係の仕事に就きたいと考えている者は要選択。【履修上の注意】音楽Ⅰ・Ⅱ履修者に限る。                 |
|     | 4  | 美術Ⅲ      | 24 | ※ | ※ | ※ |   |   | ※ |   | デッサン、彫刻、絵画、鑑賞などを芸術性を追求しながら学習する。また、生活に潤いを与える芸術の役割を学習する。美術系進学希望者は履修することを推奨する。【履修上の注意】美術Ⅰ・Ⅱ履修者に限る。教材費2,000円が必要です。 |
|     | 5  | 書道Ⅲ      | 24 | ※ | ※ | ※ |   |   | ※ |   | 書道Ⅰ、Ⅱの学習をふまえ、「書を通して自己を表現する」を目標に作品を制作する。【履修上の注意】書道Ⅰ・Ⅱ履修者に限る。用具用材費3,000円が必要です。                                   |
| 農業  | 6  | 地域資源活用   | 18 | ○ | ○ |   |   |   | ○ |   | 農林業や農山村の特色や地域資源の有用性を理解し、それを活用した地域振興を学習する。  |
| 工業  | 7  | 製図(機械技術) | 24 |   |   |   | ● |   |   |   | 工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、工業の各分野の製図に必要な資質・能力を育成することを目指す。   |
|     | 8  | 実習(電子情報) | 24 |   |   |   |   | ● |   |   | 工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、工業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。                                       |
| 商業  | 9  | ネットワーク活用 | 35 | ○ | ○ | ○ |   |   | ◎ |   | 情報技術の進歩に伴うビジネスの多様化とビジネスにおいてインターネットを活用する方法について学ぶ。   |
| 家庭  | 10 | 家庭基礎演習   | 28 |   |   |   |   |   |   | ● | 家庭基礎の学びを基とし、より発展的な学習・探究活動を行い、自分や家庭、地域生活の充実向上を図ることを目的とする。   |

### 3年次

### D 選択

●系列必修科目 ○系列推奨科目 ○選択可能科目 ※条件あり

| 教科名  | No | 科目名       | 人数 | 人 | 自 | 食 | 機 | 電 | ビ | ラ | 学習内容、注意事項  |
|------|----|-----------|----|---|---|---|---|---|---|---|--|
| 公民   | 1  | 倫理        | 35 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 道徳や哲学を中心に学びます。哲学者の思想を通して現代の自分らしい生き方を模索し、社会に出るからの倫理基準の形成を目指します。   |
| 理科   | 2  | 化学①       | 24 | ※ | ※ |   |   |   | ※ | ※ | 物質を構成する元素どうしの結合の仕方、気体や溶液の性質、反応速度や化学平衡の考え方、タンパク質、プラスチックなどの日常生活に関わる物質について学びます。【履修上の注意】2年次に化学基礎の履修が必要となります。F群の化学②も選択してください。 |
| 芸術   | 3  | 伝統・基礎音楽   | 24 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 雅楽学習を中心に、日本の伝統音楽の精神性と基礎的な演奏法を学ぶ。【履修上の注意】伝統音楽に強い興味のある者に限る。  |
|      | 4  | 森町の伝統工芸   | 16 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 森山焼の窯元を講師に招き、地域の伝統工芸である陶芸を学習する。ろくろ、手びねりの両方を学習し、生活を豊かにする伝統工芸の大切さを学ぶ。伝統工芸(陶芸)に強い興味のある者に限る。【履修上の注意】教材費3,000円が必要です。          |
|      | 5  | 書道表現      | 24 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 作品制作を通して書道の様々な技法や表現方法を学び、生涯を通じて書を愛好する態度を育てる。【履修上の注意】卒業後も書道を学ぶ意欲がある、指導者になりたい者が望ましい。教材費3,000円が必要です。                        |
| 保健体育 | 6  | スポーツⅡ     | 24 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ベースボール型球技(ソフトボール) ターゲット型球技(ゴルフ) ネット型球技(バレーボール、テニスなど) ゴール型球技(サッカー、バスケットボールなど)   |
| 農業   | 7  | 植物バイオ     | 18 | ○ | ○ |   | ○ | ○ | ○ | ○ | 植物に関するバイオテクノロジーの知識と技術を習得し、植物体の特性とバイオテクノロジーの特質を理解する。  |
| 工業   | 8  | 原動機       | 24 |   |   |   | ◎ |   |   |   | 風・水・熱エネルギーを使った発電方法と動力プラント、自動車(内燃機関)の構造と機能に関する知識と技術など、エネルギーを有効に活用する能力と態度を学ぶ。  |
| 工業   | 9  | プログラミング技術 | 24 |   |   |   |   | ◎ |   |   | 近年、産業界ではプログラム言語としてCが広く利用されている。座学ではCプログラミングに関する基礎的な知識の習得、実技では実際のコンピュータを利用してプログラミング技法を学ぶ。                                  |
| 商業   | 10 | 財務会計Ⅰ     | 30 |   |   |   |   |   | ◎ |   | 「簿記」の発展学習。企業の実態を反映する財務諸表を作成する方法を学ぶ。また、財務会計の意義、会計法規及び会計基準についても学習する。   |

### 3年次

### E 選択

●系列必修科目 ◎系列推奨科目 ○選択可能科目 ※条件あり

| 教科名 | No | 科目名    | 人数 | 人 | 自 | 食 | 機 | 電 | ビ | ラ | 学習内容、注意事項  |
|-----|----|--------|----|---|---|---|---|---|---|---|--|
| 国語  | 1  | 古典探究演習 | 30 | ※ | ※ |   |   |   | ※ | ※ | 古典を主体的に読み深めることを通して伝統と文化の基盤としての古典の重要性を理解し、自分と自分を取り巻く社会にとっての古典の意義や価値について探究する。<br>【履修上の注意】2年次で「古典探究」を履修しているものに限る。 |
| 芸術  | 2  | 演奏研究   | 24 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 「器楽」「歌唱」等の学習を通して、演奏技術・音楽理論・音楽表現を学習する。リコーダー等管楽器を使用した演奏を体験します。音楽系進学希望者は履修することを推奨する。                              |
|     | 3  | 絵画     | 24 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 油彩画、日本画などを学習する。本格的な描画環境のもと、材料と描法の違いを理解し、作品を制作する。【履修上の注意】教材費2,000円が必要です。  |
|     | 4  | 実用書道   | 24 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 日常生活の中で使われるさまざまな実用書を学ぶ。生涯を通じて書を愛好する態度を育てる。【履修上の注意】教材費2,000円が必要です。  |
| 情報  | 5  | 情報Ⅰ演習  | 36 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 「情報Ⅰ」で学んだ知識や科学的な見方・考え方をさらに深めるための演習を行う。   |
| 農業  | 6  | 食品製造   | 18 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 小麦粉(パン・めん類・菓子類など)、米粉(めん類・菓子類・団子など)、果物(ジャム類)、いも(菓子類)などの加工原理及び製造方法を学習します。【履修上の注意】教材費がかかります。                      |
| 工業  | 7  | 工業管理技術 | 35 | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ものづくり(製造業)を中心とした企業の組織全体の経営・管理と工場における運営や生産、品質、安全衛生、環境、人事などの管理に関する知識と技術を学ぶ。                                      |
| 商業  | 8  | 原価計算   | 35 |   |   |   |   | ◎ |   |   | 製造業における日常的な経済活動を、適正に処理する方法を学ぶ。【履修上の注意】この科目をは、同時に財務会計Ⅰも履修すること。どちらか一方のみを履修することはできない。                             |
| 家庭  | 9  | 保育実践   | 15 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 保育の重要性をさらに深く理解し、子供の発達を促す技術を身に付ける。「保育基礎」を学んでいる必要があります。【履修上の注意】実習費2,000円が必要です。                                   |

### 3年次

### F 選択

●系列必修科目 ◎系列推奨科目 ○選択可能科目 ※条件あり

| 教科名  | No | 科目名     | 人数 | 人 | 自 | 食 | 機 | 電 | ビ | ラ | 学習内容、注意事項  |
|------|----|---------|----|---|---|---|---|---|---|---|--|
| 国語   | 1  | 現代の国語演習 | 30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 演習問題を通して、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、論理的に考える力や、共感したり想像したりする力を伸ばし、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。   |
| 地理歴史 | 2  | 日本史探究   | 35 | ※ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 日本の歴史について、原始古代から現代にいたるまで、世界の歴史と関連付けて伝統と文化を学びます。国際社会に生きるために、その基礎となる日本を知る学習を行います。  |
| 数学   | 3  | 数学B     | 35 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 「数列」、「統計的な推測」について学習する。知識の習得や、事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばす。   |
| 外国語  | 4  | 英語基礎演習  | 35 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 問題演習を通して英語の基礎力の定着を図ります。G群の英語基礎演習と同じ内容です  |
| 理科   | 5  | 化学②     | 24 | ※ | ※ |   |   |   | ※ | ※ | 物質を構成する元素どうしの結合の仕方、気体や溶液の性質、反応速度や化学平衡の考え方、タンパク質、プラスチックなどの日常生活に関わる物質について学びます。【履修上の注意】2年次に化学基礎の履修が必要となります。D群の化学②も選択してください。 |
| 農業   | 6  | 生物活用    | 18 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 生物(野菜、草花など)の栽培・収穫・加工に関りながら、それらの様々な活用方法を身に付けます。生活の質の向上や健康の改善を図ることを考えます。【履修上の注意】1000円程度教材費がかかります。                          |
| 工業   | 7  | 自動車工学   | 35 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 自動車及び自動車を構成する各装置の構造と機能について、基本的な原理、自動車が多種多様な部品を有機的に結合させた装置の集合体であること等を理解し、自動車と人との関わりについて学ぶ。                                |
| 商業   | 8  | 情報処理    | 24 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ワープロや表計算など、パソコンを用いて基本的な内容を学ぶ。パソコンに関する資格取得にも取り組む。   |
| 家庭   | 9  | 保育基礎    | 15 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 保育の意義や方法、子供の発達と生活の特徴、子供の福祉や文化について理解し、関連する技術を身に付ける。【履修上の注意】実習費1,500円が必要です。  |

### 3年次

### G選択

●系列必修科目 ◎系列推奨科目 ○選択可能科目 ※条件あり

| 教科名  | No | 科目名        | 人数 | 人 | 自 | 食 | 機 | 電 | ビ | ラ | 学習内容、注意事項   |
|------|----|------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国語   | 1  | 国語表現       | 30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 国語の表現分野である「書くこと」「話すこと」の学習を通して、語彙や言葉の使い方、場面に応じた表現の仕方、自己表現の仕方などの伝え合う能力を育成する。                |
| 地理歴史 | 2  | 世界史探究      | 35 | ※ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 世界の歴史を原始・古代から現代まで、より詳しく学習します。それにより、歴史という視点からものごとを考える力を身につけます。                             |
| 数学   | 3  | 数ⅠA演習      | 35 | ○ | ※ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 基礎的、発展的な問題の演習を通して、「数学Ⅰ」、「数学A」の学習内容の理解を深める。  |
| 英語   | 4  | 英語基礎演習     | 35 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 問題演習を通して英語の基礎力の定着を図ります。F群の英語基礎演習と同じ内容です。  |
| 情報   | 5  | 情報Ⅰ演習      | 35 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 「情報Ⅰ」で学んだ知識や科学的な見方・考え方をさらに深めるための演習を行う。  |
| 農業   | 6  | 食品化学       | 18 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 食品に含まれる栄養素(炭水化物・タンパク質・脂質・ビタミン・無機質)の特徴や、食品等に含まれる成分について、教科書と実験を通して学習します。                    |
| 工業   | 7  | 電子回路       | 24 |   |   |   |   | ◎ |   |   | 電子技術の基礎となる半導体素子について学習し、各種増幅回路、電源回路、発振回路、変調・復調回路等、現代電子技術の基礎的内容について理解し、応用できる力を学ぶ。           |
| 商業   | 8  | マーケティング    | 30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 市場活動について学ぶ。例えば、商品売るときに「誰に対して売なのか」「どの場所で売なのか」「価格はいくりに設定するのか」「どのような宣伝をするのか」など、様々なことについて考える。 |
| 福祉   | 9  | こころとからだの理解 | 30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 自立生活を支援するために必要な心と体の基礎的な知識を身につける。  |

### 3年次

### 探究・課題研究

●系列必修科目 ◎系列推奨科目 ○選択可能科目 ※条件あり

| 教科名  | No | 科目名        | 人数 | 人 | 自 | 食 | 機 | 電 | ビ | ラ  | 学習内容、注意事項  |
|------|----|------------|----|---|---|---|---|---|---|----|--|
| 国語   | 1  | 国語探究       | 35 | ◎ | ○ |   |   |   |   |    | 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。                                |
| 地理歴史 | 2  | 歴史探究       | 35 | ◎ | ○ |   |   |   |   |    | 郷土の歴史の展開を理解し、地域社会の特徴を多面的・多角的に考察したり、地域の課題を追究したりする力を養い、よりよい地域社会の実現に貢献しようとする資質・能力を育成する。 |
| 理数   | 3  | 理数探究       | 36 | ○ | ◎ |   |   |   |   |    | 様々な事象に関わり、数学と理科の見方・考え方を組み合わせ、探究の過程を通して、課題を解決するために必要な資質・能力を育成する。                      |
| 英語   | 4  | 外国語探究      | 35 | ◎ | ○ |   |   |   |   |    | 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、探究の過程を通して、課題を解決するために必要な資質・能力を育成する。                     |
| 家庭   | 5  | 課題研究(家庭科)  | 14 |   |   |   |   |   |   | ●家 | 家庭の生活に関する課題を発見し、実習・実験を通して創造的に解決する力を養う。   |
| 農業   | 6  | 課題研究(食品園芸) | 36 |   |   | ● |   |   |   |    | これまで学んだ農業に関する各科目や自身の経験を基に、課題解決に向けて自発的に取り組む能力を育成する。                                   |
| 工業   | 7  | 課題研究(機械技術) | 24 |   |   |   | ● |   |   |    | 工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成する。              |
|      | 8  | 課題研究(電子情報) | 24 |   |   |   |   | ● |   |    | 工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成する。              |
| 商業   | 9  | 課題研究(ビジネス) | 35 |   |   |   |   |   |   | ●  | 商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会における社会人として必要な資質・能力を育成する。   |
| 福祉   | 10 | 社会福祉探究     | 14 |   |   |   |   |   |   | ●福 | 福祉に関する課題を発見し、実践的・体験的な学習活動を行い創造的に解決する力を養う。  |